



島根県公文書センター 木製フレームユニット



ユニット内部(閲覧スペース)



木製フレームユニット全景



展示スペース(写真正面の半透明ガラスは石州和紙を挟み込んだもの)

木製フレームユニットについて

この木製フレームユニットは、平成23年11月にオープンする島根県公文書センターの受付・閲覧・展示ブースとして設置したものです。

日本を代表する建築家・菊竹清訓氏によるデザインで、構造材には「島根県産の杉集成材」、壁面には「石州和紙入り合わせガラス」を使用し、着色等はせず素材そのものの美しさを生かした仕上げとしています。

ユニットの主要部分は厚さ20mmと30mmのわずか2種類の板材の組み合わせだけで制作されています。組み立ても全てボルト締めで、部材の組み替え・取り替えが容易であり、将来的な形状変更にも柔軟に対応できるよう配慮されています。

基本データ

所在地：松江市殿町(県庁第三分庁舎内)
面積：29.64㎡
設計：株式会社菊竹清訓建築設計事務所
監理：島根県総務部営繕課
施工：(有)佐藤邦芳建設(建築工事)
(有)八束電設工業(設備工事)